



なか おやま こふん
中尾山古墳

701年、「文物の儀、是に備れり」に象徴される日本国の誕生を見とどけた文武天皇。その6年後に25歳の若さで崩御され、茶毘にふされた後、ひのくま あ このおかのえのみさぎ檜隈安古岡上陵に葬られているとされています。現在は明日香村栗原にある塚穴古墳が宮内庁により文武陵に治定されておりますが、近年の発掘調査により蔵骨器を収めた八角墳の中尾山古墳が有力視されています。秋には古墳全体が紅葉で彩られ、紅葉の名所として親しまれています。

Contents

令和6年第3回定例会	2
トピックス	3
一般質問	4～7
委員会審査について	7～8

定例会について

令和6年第3回定例会でこんなことが決まりました!!

令和6年第3回定例会が、9月2日から9月12日までの11日間の会期で行われました。

本定例会においては、令和5年度決算をはじめ、条例の改正や令和6年度補正予算、財産の取得に関わる案件や県域水道一体化に関するその他議決案件、人事案件などが上程され慎重な審議が行われました。

また一般質問では決算内容を中心とした行政全般について質問が行われました。以下、議決結果を報告します。

	案 件	審議結果
報告第2号	明日香村教育委員会事務事業点検評価報告	報告受理
認定第1号	令和5年度一般会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第2号	令和5年度明日香村整備基金特別会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第3号	令和5年度高松塚壁画館受託事業特別会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第4号	令和5年度明日香村国民健康保険特別会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第5号	令和5年度明日香村後期高齢者医療特別会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第6号	令和5年度明日香村介護保険特別会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第7号	令和5年度明日香村飲料水供給施設事業特別会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第8号	令和5年度明日香村公有地等住宅開発事業特別会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第9号	令和5年度明日香村水道事業会計決算認定について	認定(全会一致)
認定第10号	令和5年度明日香村下水道事業会計決算認定について	認定(全会一致)
報告第3号	令和5年度明日香村健全化判断比率及び資金不足比率の報告	報告受理
報告第4号	令和5年度明日香村土地開発公社事業報告	報告受理
報告第5号	令和5事業年度一般社団法人明日香村地域振興公社事業報告	報告受理
議案第37号	明日香村税条例の一部を改正する条例案について	可決(全会一致)
議案第38号	明日香村国民健康保険条例の一部を改正する条例案について	可決(全会一致)
議案第39号	令和6年度明日香村一般会計補正予算(第2号)について	可決(全会一致)
議案第40号	令和6年度明日香村介護保険特別会計補正予算(第1号)について	可決(全会一致)
議案第41号	塵芥収集車の取得について	可決(全会一致)
議案第42号	学校給食配送用コンテナの取得について	可決(全会一致)
議案第43号	奈良県後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約案について	可決(全会一致)
議案第44号	奈良県広域水道企業団の設立に関する協議について	可決(全会一致)
議案第45号	奈良広域水質検査センター組合規約の一部を変更する規約案について	可決(全会一致)
議案第46号	奈良広域水質検査センター組合の解散に関する協議について	可決(全会一致)
議案第47号	奈良広域水質検査センター組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	可決(全会一致)
同意第11号	明日香村固定資産評価審査委員会委員の選任同意を求めることについて	同意(全会一致)
同意第12号	明日香村教育委員会委員の任命同意を求めることについて	同意(全会一致)
同意第13号	明日香村教育委員会委員の任命同意を求めることについて	同意(全会一致)
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任答申

トピックス

議会トピックス

高市郡町村議会議長会議員視察 研修会を実施しました

8月7日(水)・8日(木)の2日間、高市郡両町村の議員による視察研修会を実施し、石川県羽咋郡宝達志水町・河北郡内灘町を訪問しました。

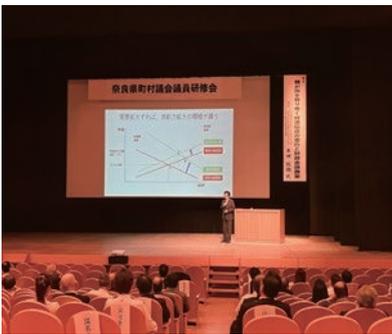
令和6年1月1日に発生しました能登半島地震における被害状況、また現状と対策についてお話を伺い意見交換させていただきました。その後、被災現場もご案内いただき、意義ある研修となりました。

今後の災害対策について議論を深めて参ります。



奈良県町村議会全議員研修会に 議員参加

10月23日(水)斑鳩町いかるがホールにおいて、「我が国を取り巻く経済環境の変化と財政金融政策」と題して、元内閣官房参与、現在は京都大学経営管理大学院客員教授でTMI総合法律事務所顧問の本田悦朗氏より講義を受けました。アベノミクスの役割や成果、日本の金融政策や為替政策さらに国の財政政策について講演されました。



明日香村議会改革検討部会

明日香村議会では、多様化する村民のみなさんの要望に因應するため、議会改革検討部会を立ち上げています。

議会改革検討部会では村民の皆様が開かれた議会を目指すこと、加えて村民ニーズを実現するため、議員による提案を行うなどの活動をしています。

みんなの議会 傍聴しませんか!!

次の定例会は、12月3日(火)〜12月13日(金)の予定です。

(但し、変更になる可能性があります)

行政への知識を深めることや、議会活動、村の方針などを知ることができます。

詳しくは、議会事務局(☎5412107)へお尋ね下さい。



議会のうらぎ

令和6年第3回定例会

8月

19日(月) 議会運営委員会

9月

2日(月) 定例会開会

5日(木) 定例会一般質問

9日(月) 文教厚生委員会

10日(火) 総務経済委員会

12日(木) 定例会閉会



一般質問



小西 章裕

「安心・安全に生活しやすく、
訪れやすい村を目指して」

問 AEDの新設置ですが、以前お聞きした日を過ぎてもまだ設置されていませんが、どうなっていますか。また、救命講習の受講について民間で受けていただく方は広がっています。一方でAEDが設置されている役場で働く村職員の皆様は受講されていません。今後、受講される予定はありますか。

答 AEDについてですが、当初屋内への設置を考えていましたが、いつでも使えるように屋外設置をする上で防水ボックスの設置が必要となり時間がかかっています。10



月頭には納品される予定です。村職員の救命講習受講ですが、10月に3日間講習を開催予定です。

問 防災組織育成事業の予算が8割ほど執行されずに余った状態になっていますが、どうしてですか。もっと積極的に自主防災組織への助言や支援を通じた地域の防災力強化を図るべきではないですか。

答 予算の執行がなくなつたのは訓練の講師や運営について奈良県や警察、消防、自衛隊、社会福祉協議会などのご協力が無償実施ができたことが要因です。一方で、自主防災組織への助言や支援に対しては多少受け身になっていた部分がありましたので、今後は積極的に訓練の助言や出前講座への講師派遣などを進めたいと考えています。

問 議会で同意された各種委員の任命ですが、手続きの遅れによる不満を村民の方からお聞きしました。業務の単純ミスをなくす仕組みはあると思いますが、それを強化する対策をお願いします。

答 業務マニュアルの再整備やDXの活用などを利用してこのような事態の起こらない体制づくりを図って行きたいと考えています。



森川 昌彦

災害時の備えについて

問 総務財政課の非常備消防費の災害対策事業について、災害時における避難者支援のため、備蓄品等の充実や更新を行ったとありますが、水・食料・液体ミルク・タオル等の購入の他にどのような物があるのか。また、各防災拠点にどのように分配されているのか。更に、各総代に備蓄品の一覧を配布しているのか。

答 食糧の他には毛布やマットといった生活用品、簡易トイレやおむつなどの衛生品、また女性の方用のサニタリー用品、下着や炊き出し道具、発電機等々があり、村の防災倉庫、水道の旧配水場のほか旧阪合診療所跡地、クリーンセンター及び最初に開設する健康福祉センターに配布しており、あくまでも避難所を開設・維持するため



の備蓄品ということで、備蓄品の一部については、各総代には配付しておらず自主防災組織に力をいれてもらいたいと考えています。
意見 災害時に乗り越えていくという、命を守るということは自助・共助・公助というバランスがうまくいけばと思いますし再三にわたり要望させて頂いております上居・細川地区の移動式の公衆トイレ、何か災害があれば移動出来るトイレで上下水道も要らない完全循環式水洗トイレの導入について真剣に取り組んでもらいたいと思います。

その他、星野リゾートの工事が9月から着工され、西明日香地域の生活環境の改善を図るインフラ整備として都市ガスを通すことも考えていけばいいのではないかと提案しました。

一般質問

災害時における地域住民への補助金の体制について

答 村では各大字の自主防災組織

が、災害備蓄品や資機材を購入したときに2分の1の補助ができる自主防災組織等整備事業補助金を整備しています。また、大字管理組合等の事業により防災の勉強会を開催していた



だくと補助対象となります

要望 生命・財産と暮らしを守るため、災害時に必要な物資を購入するための補助金の充実をお願いします。



吉川 磨佐弘

世界遺産を受け入れる側として村の対応(ソフト・ハード面)について

答 ①文化財の価値を理解しやす

くするための見える化の取組です。牽牛子塚など古墳の整備や埋蔵文化財のVR技術を使った再現を進め、国は高松塚古墳壁画施設整備、県には飛鳥宮跡の整備をお願いしています。

②機運醸成の取組です。構成資産を巡るハーフマラソンの開催や御朱印により史跡地等を巡るきっかけづくり、古都飛鳥保存財団による「まるごと博物館検定」などを行っています。

③生業をつくっていく取組です。プロガイドの育成や空き家を活用した商業施設設置に向けた支援を行っています。民泊の受け入れも生業に繋がる取組と考えています。

④受け入れのための準備です。情報発信の充実や公共交通の取組、新たな観光プログラムの造成などを行っています。

要望 村民にとってメリットになる政策を考えていただきたい。

有害獣対策について

答 被害程度には地域差がありま

す。科学的根拠とされる集落診断を再度希望される場合、申請あれば対応します。村が設置したフェンスや柵の維持管理、補修は、高齢化の進む地域ではやりにくいなっている現状



があります。これに対し、費用が必要となるかと思いますが、民間の組織体制づくりを検討しています。色々な手法で捕獲や防除手段も強化したいです。

要望 獣害に対する村民の苦しみをしっかりと受け止め、真剣な対応を期待します。

空き家対策について

答 空き家バンクの成立は所有者



柳谷 信子

の意識によるところが大きく、荒廃空き家になる物件は、所有者が複雑なものが多いです。「空き家法」が改正され、所有責任が強化されました。それにより相続放棄物件や所有者不明物件、不在物件などが以前よりは対応しやすくなります。今年度は「空き家等対策協議会」で計画の改定を行い、できるだけ空き家の発生を防ぎたいと思います。



要望 後期高齢者の健康福祉対策と同時に、住まいの終活も相談しやすい体制を！空き家の利用、活用を通じて魅力ある地域にし、若い世代が帰ってきたくなるような村にして欲しいです。

世界遺産をふまえた村づくりについて

提案 京都府北部の伊根町では、

伊根約束があります。これにより、質の高い旅行者の誘致や地域経済に対していい効果を生んでいます。明日香村でも導入できないでしょうか？

答 検討してみたいです。万葉集も武器の一つ、価値として動かしなければと思います。



尾崎 久泰

星野リゾート旅館計画の進捗について

答 本年7月に開発の許可を取得され、地権者への用地代の支払い、登記手続を実施されました。8月に地元大字で工事説明会を実施、9月から工事に着手されています。令和8年5月末の完成を目指してまいります。

祝戸荘の進捗について

答 星野リゾートが事業を進められ、当初、本年夏頃に開業予定でしたが、物価高騰により工費が合わず、事業計画の見直しを行っておられます。

飛鳥地区での新たな宿泊施設について

答 長谷工コーポレーションが工事に必要な許認可を取得しておられ、現在、安全対策の工事を行われています。物価高騰等の諸事情

により、特に内装等の仕上げ部分で少し変更を行っていききたいとのこと。現在、開業は未定です。

島庄地区での新店舗計画について

答 長谷工コーポレーションが改修工事に必要な許認可を取得され、現在工事を行っておられます。1階に飲食施設、2階に宿泊施設を考えておられ、来春春の開業を目指しておられます。



村の上水道・下水道について

要望 ①来年4月に上水道が県下で一体化されますが、対象外となる、上・尾曾・入谷大字等の「飲料水供給施設」について、(村の方で責任をもって) 今後も持続的かつ安定した維持管理に努めて頂きたい。
② (ハード面での) 一体化が難しい(下水道については、下水道料金を上げるのではなく、維持管理業務の共同化や、台帳デジタル化等の経費削減によるソフト面での対応をお願いしたい。



森本 吉秀

能登半島地震・豪雨の経験から村の防災計画の見直しを

問 災害発生時、指定避難所に水や食糧の備蓄がない村の防災計画は見直しを行い改善すること。

答 村全体で約二千人の避難者の発生が想定されている奈良盆地東縁断層帯での大規模地震に備えて、食糧や飲料水・生活用水の確保と備蓄に努め、必要な計画見直しを行いたい。

予算査定の徹底した見直しを

問 住民のみなさんの負担や税金で支えられている各事業予算に対して、毎年執行残の不用額が多い「ふるさと納税事業」などは予算査定の見直しを徹底して行うこと。
答 各事業についての進捗管理と共に、予算の執行状況についてしっかりと検証して、新年度予算編

成を進めたい。

アグロエコロジーへの転換で農の再生を

問 担い手の高齢化や鳥獣害などで耕作放棄地が増えている村の農業を再生するため、アグロエコロジーへの転換を大きな柱に進めていくこと。

答 農家のみならずただで村の農業や農村風景といったものの維持は非常に困難。今後は、アグロエコロジーや楽市前で開催されているピオマルシェなどの新しい農業の魅力や価値を拾い上げて関係人口を増やしていく中で村の農業・農村景観を守っていききたい。



細川地区での稲刈りまつり

要望 ①南海トラフなど防災上大きな不安がある「万博」への遠足はやめること。
②障がい者や要介護の高齢者の個別避難計画の作成を急ぐこと。
③発がん性のある除草剤の使用を減らしていく計画づくりをすすめること。



要望 令和5年度決算をみると、実質収支額が3億9,000万円あまりと少し残りすぎではないのか、村民に対するサービスが行き届いてなかったのではないかと考えています。

令和7年度の予算編成にあたり、真に村民の皆さんが要望されているところに予算を配分されるよう要望いたします。



松本 年史

村民に寄り添った 予算配分を

文教厚生委員会

- 委員長 柳谷 信子
副委員長 小西 章裕
委員 森本 吉秀
委員 石田 雅則
委員 吉川 磨佐弘

1. 本委員会における付託議案の採決

〔令和5年度明日香村一般会計決算、高松塚壁画館受託事業特別会計決算、国民健康保険特別会計決算、後期高齢者医療特別会計決算、介護保険特別会計決算等の認定〕

◆結果 いずれも全会一致で認定

〔明日香村税条例の一部を改正する条例案、国民健康保険条例の一部を改正する条例案〕

◆結果 いずれも全会一致で可決

要望 現行の被保険者証が令和6年12月2日に廃止されます。マイナンバーカードに国民健康保険証が紐づくこととなり、マイナンバーカードを持つていない方については、一定の期間、資格認定書が発行されます。しかし、医療現場での大混乱も予想されます。特に高齢者や認知症の方には、家族も発行を求めなかつたりします。強制的なものではなかつたはずという事を国に届けてほしい。

〔令和6年度一般会計、介護保険補正予算〕

◆結果 いずれも全会一致で可決

〔塵芥収集車の取得、学校給食配送用コンテナの取得、後期高齢者医療広域連合の規約の一部を変更する規約案〕

◆結果 いずれも全会一致で可決

2. 委員会における質疑・要望事項

要望 万博の参加は、南海トラフ等災害への考慮を！子供達や保護者の意見も吸い上げての判断を！

問 酒船石の竹林整備の進捗は？

答 入札業者が決まり次第動きまします。

要望 再審査となる日本遺産の登録にもしっかりと努力を！

問 社会福祉協議会のサービス縮小が気になる。人事等の問題は？

答 助け合いながら業務を遂行している。村全体における社協の役割を進めていきたい。

問 ドラマのロケ地、古都保存法の買い上げ地、各種団体の記念碑、万葉歌碑などがみずぼらしい。管理が地元負担は限界。どう考えるか？

答 民間の力と地域と一緒にする等、管理についての検討をしたい。あすかっ子育てプロジェクト

における育休中の職員の協力について。

答 リモートの取り入れ等、今後役場での働き方に反映させる機会としたい。

要望 育休中の職員の無理にならないように！

問 世界遺産登録について。

答 遺跡保護を第一に、見える化で、価値がわかるような整備をします。VR・ARをトブドリDXとして検討を進め、まとめたプラットフォームを同志社大学と検討中です。

問 国民健康保険証について。

答 今年12月2日以降、被保険者証の発行が中止され、マイナ保険証、資格認定証による受診となります。現在の保険証は、有効期限内は使用可能です。

問 幼稚園について。

答 入園者数が令和6年度37名となっております。預かり時間が短いことが、園児減少の理由と考えています。村の認定こども園について検討中です。

要望 犬養万葉記念館について、理解を得やすいような中間報告もしてほしい。

要望 無住社寺やお宮さんは景観的価値があり、維持・補修に支援を！

委員会審査

総務経済委員会

委員長 尾崎久泰
 副委員長 森川昌彦
 委員 福田勇次
 委員 松本年史
 委員 石田雅則

1. 本委員会における付託議案の採決

①【令和5年度明日香村決算認定関係】

◆結果 いずれも全会一致で認定

②【令和6年度明日香村一般会計補正予算（第2号）関係 562万円増額】

◆結果 全会一致で可決

◆内容

・障がい福祉事業（システム改修補助金等の実績精算による国への返還金） 52万円

・一時預かり事業（利用者数増に伴う補助） 90万円

・保育士処遇改善事業（担い手確保や職場環境の改善） 400万円

・海外留学支援事業（海外留学奨励支援金申請2名増に伴う補助） 20万円



③【その他議案（奈良県広域水道企業団設立、奈良広域水質検査センター組合の解散に関する各種議案）関係】

◆結果 いずれも全会一致で可決

2. 委員会における質疑・要望事項

① 議案第47号に、（奈良広域水質検査センター組合の解散により）財政調整基金を各市町村に配分と書かれているが当該金額は？

◆答 確定ではありませんが、合計1億1,100万円、村への配分は154万円8千円です。

② 村ホームページの更新について？

◆答 各課に周知・確認して、（これまで）の議会だよりの掲載なども含め）対応していきます。

◆要望 検索窓の充実、各種委員の委嘱状の交付・委嘱期間の更新状況の確認、ふるさと納税の県との連携など検討して頂きたい。

③ 庁舎のトイレについて

◆答（夜中の流水状況など無駄な流水がないか）確認します。

④ 光の回廊に代わるイベントの効果検証について

◆答 光の回廊に代わり、夏の閑散期対策に、子どもさんがいる家族層向けに「サマバケ」というイベントを行いました。

◆要望 イベントの経済的効果、世代間の認知、世界遺産登録後の受

入れ体制などを考え、地域の事業者が恩恵を受けるイベント、地域活性化を考えたイベント、一過性にならないイベントをして頂きたい。

⑤ 先の6月議会で可決した「情報通信基盤整備支援事業」500万円の進捗と、今後の村のDX化対応方針について

◆答 当初、（村のDX化に向け）人的な問題もあり、（民間企業による）アドバイザリ的な業務委託を検討し、500万円の予算を計上していました。その後、無償で政策アドバイザーとして協力して下さる民間企業が出てこれ、既に色々な形で協力して頂いています。当初の500万円の予算は、可能性としたら、執行残になるかもしれないです。

◆要望 500万円は、貴重な税金によるものなので、（不用となったのであれば）「かもしれない」ではなく、ぜひ執行残にして（今後、他に有効活用して）頂きたい。

⑥ 昨今の会計年度任用職員増に伴い、村民の機密情報の保護を徹底して頂きたい。

⑦ 村誘致企業への村民の雇用を最優先でお願いしたい。

編集後記

朝夕の冷え込みが身に染み、年末に向け何かと慌ただしい季節となって参りました。今年も村民の皆様にとって、どのような一年でしたでしょうか。

議会の方では、長かったコロナ禍を経て、各種研修行事が本格的に再開された一年でした。

8月上旬には高取町議会とともに、石川県の被災地を訪問し、自然災害の爪痕の大きさに唯々驚くとともに、様々なことについて改めて深く考えさせられました。

10月中旬には「我が国を取り巻く経済環境の変化と、財政金融政策」といったテーマで座学研修がありました。

11月中旬には「世界遺産登録後のオーバートリズム対策」や「認定こども園事業」を見据え、県外研修に行きました。

これらの研修を通じ「単に他市町村の事例を遠巻きに視察するだけ」「研修期間中に学ぶだけ」では全く意味がなく、「村民の皆様の安心、安全な生活にお役にたてるよう、他市町村の先駆例をいかに村に適用する形に工夫しアレンジできるか」が、我々議会そして各議員に課された極めて重要な責務であると実感した次第です。

とはいえ、村民の皆様の温かきご声援があった初めて、各々の想いが形となって実現出来ることと存じます。引き続き、ご声援賜りますようお願い申し上げます。

季節の変わり目、くれぐれも御身体ご自愛下さいませ。

明日香村議会 広報部会

部長 尾崎久泰

柳谷信子

小西章裕

森川昌彦

吉川磨佐弘